

政策目標	3	活力みなぎる元気な街						
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進						
施策の基本方針								
<p>世界中から人が訪れる集客交流都市を目指して、食や自然等の地域ブランドを活用するとともに、芸術文化が経済を牽引するという創造都市の理念の具体化として、国際芸術展の開催や、ユネスコ創造都市ネットワークへ加盟するなど、新しい価値や産業の創造へ向けた取り組みを行い、国内外への積極的な情報発信により、観光客の誘致促進を図ります。また、これまでコンベンションの取り組みで蓄積してきたノウハウを活かしながら、産業界や学术界と連携して国内外のMICE(会議、報奨旅行、国際会議・学会、イベント・展示会)の誘致を進めます。</p>								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)					進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(予算)	25年度(予算)	26年度(予算)	合計	
施策1 文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進								
	国際芸術展の開催	298,000	3,452	29,000			32,452	10.9
	創造都市さっぽろの推進	79,000	14,709	27,400			42,109	53.3
	シティプロモート推進	68,000	14,704	15,300			30,004	44.1
	さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	424,000	90,300	106,815			197,115	46.5
	(仮称)市民交流複合施設の整備	7,793,000	2,582	16,000			18,582	0.2
	文化財施設の整備	905,000	20,509	105,000			125,509	13.9
	広域連携による観光振興	13,000	1,000	4,000			5,000	38.5
	定山溪地区整備促進事業	23,000	0	2,600			2,600	11.3
	さっぽろアートステージの開催【再掲】	114,000	29,374	27,960			57,334	50.3
	パシフィック・ミュージック・フェスティバルへの補助	739,000	184,680	189,850			374,530	50.7
	サッポロ・シティ・ジャズの拡充	9,000	0	3,000			3,000	33.3
	500m美術館の整備【再掲】	113,000	68,754	12,900			81,654	72.3
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催【再掲】	34,000	8,500	8,500			17,000	50.0
施策2 MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進								
	MICE推進事業	92,000	6,174	30,600			36,774	40.0
	シティリゾートウェディング推進事業	35,000	6,000	4,600			10,600	30.3
	国際観光誘致事業	16,000	2,410	4,300			6,710	41.9
	国内観光振興事業	53,000	19,100	10,000			29,100	54.9
	首都圏における札幌のシティPR事業	58,000	13,653	14,500			28,153	48.5
	ICTを活用した札幌まちなみめぐり事業	31,000	0	20,000			20,000	64.5
	おもてなし推進・レベルアップ事業	13,000	0	4,900			4,900	37.7
	さっぽろオータムフェスト市内周遊促進事業	15,000	0	1,500			1,500	10.0
	スポーツツーリズム推進事業【再掲】	15,000	0	2,500			2,500	16.7
重点課題合計		10,940,000	485,901	641,225	0	0	1,127,126	10.3

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

計画事業費と予算額、予算額と決算額との主なかい離の理由

23年度	【(仮称)市民交流複合施設の整備】減:業務委託による検討から、関係部局との意見交換等による検討へ変更したため。
24年度	【(仮称)市民交流複合施設の整備】減:創造活動センターについて、23年度に予定していた基本計画の検討を行うため。
4年間を通して	

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進							
国際芸術展の開催							
1	国際芸術展の開催	—	—				開催
創造都市さっぽろの推進							
2	ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟	—	—				加盟承認 (24年度)
3	創造都市アワードへの募集件数	—	50件				200件
シティプロモート推進							
4	シティプロモート戦略の策定	—	策定				策定 (23年度)
5	モニター応募数	74組	49組				200組
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業							
6	創造都市と連動した雪まつりの開催	—	試験的に 実施				開催 (24年度)
(仮称)市民交流複合施設の整備							
7	(仮称)市民交流複合施設の整備	検討	検討				着工
文化財施設の整備							
8	補修工事等の実施	—	継続中				1施設
9	保全計画の策定	—	1施設				1施設
広域連携による観光振興							
10	圏域内連携事業数(累計)	—	0事業				3事業
11	中核都市連携事業数(累計)	—	1事業				3事業
定山溪地区整備促進事業							
12	定山溪に宿泊した人へのアンケート	—	—				1,000 サンプル
13	シンポジウム・市民会議等への市民参加	—	—				500人
さっぽろアートステージの開催【再掲】							
14	さっぽろアートステージの開催	1回	1回				現状維持
パシフィック・ミュージック・フェスティバルへの補助							
15	PMF修了生の延べ人数	2,649人	2,773人				3,000人
サッポロ・シティ・ジャズの拡充							
16	入場者数	80,921人	116,135人				100,000人
500m美術館の整備【再掲】							
17	展示替え回数	1回	2回				4回
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催【再掲】							
18	来場者数	671千人	804千人				750千人

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進							
MICE推進事業							
19	海外見本市での商談件数	120件	143件				145件
シティ・リゾートウエディング推進事業							
20	モニターツアー開催都市(累計)	－	1都市				2都市
21	広報媒体によるPR回数(累計)	－	2回				4回
国際観光誘致事業							
22	国際観光プロモーション事業および招請事業の件数	16件	19件				20件
国内観光振興事業							
23	国内向けPR事業の実施回数(累計)	2回	3回				8回
24	国内向け観光PRツールの更新回数(累計)	－	1回				4回
首都圏における札幌のシティPR事業							
25	首都圏におけるシティPRの露出回数(累計)	10回	16回				14回
ICTを活用した札幌まちなめぐり事業							
26	電子化した紙媒体のコンテンツ数(累計)	－	－				50件
おもてなし推進・レベルアップ事業							
27	多言語対応したパンフレットの種類	6種類	7種類				21種類
さっぽろオータムフェスト市内周遊促進事業							
28	国内向けPR事業の実施回数	2回	3回				8回
29	連携地区数	2地区	3地区				5地区
スポーツツーリズム推進事業【再掲】							
30	展示会ブース出展および見学ツアー開催回数(累計)	－	－				12回

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街					
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
市民意識・行動指標							
48	観光地としての総合満足度	94.7% (22年度)	—				95% (26年度)
49	滞在中に受けたおもてなしの満足度	89.9% (22年度)	—				95% (26年度)
50	観光情報の提供についての満足度	86.9% (22年度)	—				90% (26年度)
社会成果指標							
51	年間来客者数	1,260万人 (22年度)	1,216万人 (23年度)				1,400万人 (26年度)
東日本大震災後の旅行自粛等の影響で年間来客数は減少したが、観光PRなどにより、今後の数値上昇が見込まれる。							
52	市内主要イベントの観客者数	864万人 (22年度)	871万人 (23年度)				900万人 (26年度)
雪まつりとYOSAKOIソーラン祭りでは減少したものの、夏まつり、オータムフェスト、ミュンヘン・クリスマス市等のイベントで客数が伸び、数値の上昇をもたらしたと考えられる。							
53	外国人宿泊者数	62万人 (22年度)	43万人 (23年度)				100万人 (26年度)
東日本大震災や原子力発電所事故による影響で外国人宿泊者数は減少したが、観光PRなどにより、今後の数値上昇が見込まれる。							
54	国際会議の開催件数	83件 (22年度)	—				100件 (26年度)
55	札幌市内での総観光消費額	3,689億円 (22年度)	3,576億円 (23年度)				4,000億円 (26年度)
年間来客数や外国人宿泊者数の減少により観光消費額も減少したが、観光PRなどにより、今後の数値上昇が見込まれる。							

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	3	活力みなぎる元気な街
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	文化芸術や地域ブランドなどを活かした観光魅力づくりの推進	
23年度の主な取組内容(実績)		
国際芸術展開催に向けて検討委員会を開催し、基本計画を策定。	創造都市さっぽろ国際シンポジウムの開催(来場者500人)。創造都市アワードで映像作品を募集(応募50件)。	
シティプロモート戦略の策定と公式Facebookページの公開。二地域居住促進のためのモニター事業を実施。	「つどーむ会場」で第2会場として雪まつりを実施し、大通会場にはスケートリンクを設置。	
創世1.1.1区北1西1街区再開発全体計画の中で、ホールの施設計画やアートセンターの実施運営計画を検討。	豊平館活用整備等基本計画策定。時計台保全計画策定。	
パシフィック・ミュージック・フェスティバル(38公演・41演奏会・入場者数40,114人)への補助。		
24年度の主な取組内容(予定)		
国際芸術展開催に向けて実行委員会を設立し、プレイベント等を実施。	ユネスコ創造都市申請。国際シンポジウムの開催、プロジェクトマップ等の実施。	
「SAPPORO」を活用した都市ブランド構築のPRを実施。二地域居住促進事業を引き続き実施。	「つどーむ会場」で第2会場として雪まつりを実施し、大通会場にはスケートリンクを設置。	
創世1.1.1区北1西1街区再開発全体計画の中で、ホールの施設計画やアートセンターの実施運営計画を引き続き検討。	豊平館活用整備等工事基本・実施設計の実施及び豊平館耐震改修の実施。	
パシフィック・ミュージック・フェスティバル(約40公演)への補助。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
<p>【シティプロモートの推進】「魅力都市さっぽろシティプロモート戦略」を24年1月に策定して公表するとともに、札幌をイメージした新しいロゴ「SAPPORO(サッポロスマイル)」を作成した。「笑顔になれる街」を札幌のブランドイメージとして定着させることを目指して、庁内だけではなく、民間事業者や市民との連携・協働により、札幌市全体で魅力発信に取り組む。</p> <p>【パシフィック・ミュージック・フェスティバルへの補助】札幌の夏の一大イベントとして集客交流の重要な要素となっていることから、観光地としての総合満足度、市内主要イベントの観客者数に貢献できた。</p>		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
<p>【さっぽろ雪まつり魅力アップ事業】これまで以上の貢献を果たすため、雪まつり実行委員会と連携を図りながら、雪まつりそのものの魅力アップや、道外・海外へのPRに取り組み、来札観光客数や滞在日数の増につなげていく。</p> <p>【(仮称)市民交流複合施設の整備】市民や地元利用団体、専門家との意見交換等により、ハード、ソフト両面の検討を進め、今後の札幌の文化芸術・創造的な市民活動の拠点となる施設を整備することで、都心のにぎわい創出や観光地としての満足度を上げることを目指す。</p>		

政策目標	3	活力みなぎる元気な街
重点課題	3	文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策2	MICEの推進と観光客の受入強化、誘致促進	
23年度の主な取組内容(実績)		
中国市場へのMICE営業強化。 大田と共同でのMICE誘致。	フォトウェディング誘致のためパンフレット制作、メディア招聘及び香港ウェディングEXPO出展	
キーパーソン訪問やMICEセミナー開催支援等により、中国の旅行会社や関係企業等との関係構築(20社)	北京事務所に観光・MICE担当職員を配置。	
首都圏での広告メディアを利用したシティPR(山手線主要駅でのポスター掲示)やイベントの実施(主催・共催3回、イベント出展7回)。		
24年度の主な取組内容(予定)		
中国市場への営業を引き続き強化。 大田との共同でのMICE誘致、MICE関連商談会の実施。	香港ウェディングEXPO出展、モニターツアーの実施	
北京事務所に観光・MICE担当職員を継続配置に加え、大連市における交流・観光プロモーションを実施。	広告メディアを利用したシティPRや首都圏イベントの継続実施。	
携帯端末向けの観光アプリケーションソフトウェアの開発。	オータムフェスト連携地区との観光客周遊促進。	
東京等での展示会ブース出展などスポーツツーリズムの推進。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【MICE推進事業】海外見本市での商談実施や、大田市との共同でのMICE誘致の取り組みによりインセンティブツアーの誘致により、札幌への誘客に貢献できた。 【首都圏における札幌市のシティPR事業】国内最大の市場である首都圏からの誘客を促すため、メディアやイベントなど、さまざまな機会を使って札幌観光をPRし、札幌への誘客に貢献できた。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【MICE推進事業】見本市等への出展やキーパーソン招請事業を通して、人的ネットワークの形成を進め、MICE開催地としての本市をアピールすることにより、さらなる誘致を強化する。 【ICTを活用した札幌まちづくり事業】観光アプリの提供及びパンフレット等の電子化によって観光客の利便性が向上し、受入体制の充実強化が図られる。さらに、観光客それぞれニーズに応じて時期・場所に応じたタイムリーな情報を提供することで、札幌観光の満足度向上や、周遊や滞在日数増加を促し、観光消費行動の活性化につなげていく。		
協働の状況		
【国際芸術展の開催】検討委員会は民間の芸術や美術に関する有識者が参加しており、その検討結果を受けて基本計画策定。		
【シティプロモートの推進】「SAPPORO」を活用した企業との連携事業を積極的に推進。		
【MICE推進事業】誘致にあたって、札幌市国際プラザ、市内MICE関連企業、施設と連携しながら情報収集、個別訪問、MICE関連展示会への出展、情報提供を展開している。		